

# 2019（令和元）年度 事業報告

1. 大学地域連携課題解決支援事業
2. 学生支援事業
3. 就職支援事業
4. 単位互換事業
5. 広報事業
6. 県内大学等におけるリカレント教育振興のための政策研究事業

## 2019（令和元）年度 事業報告

### 1. 大学地域連携課題解決支援事業

- (1) 2019 実施事業として、継続 7 件、新規 8 件に助成を行った。
- (2) 環びわ湖 大学地域交流フェスタ 2019  
11 月 30 日(土) 10:00～15:30 彦根市福祉センターにおいて開催。  
地域課題解決支援事業 15 件、学生事業部会 1 件の活動報告ならびにポスターセッションを実施した。
- (3) 2020 年度実施事業を募集し、大学地域連携課題解決支援事業選考委員会（滋賀医科大学、滋賀大学、龍谷大学、滋賀県立大学、部会主担当）において選考を行い、継続 7 件、新規 8 件の助成を決定した。

### 2. 学生支援事業

- (1) 事業の実施  
持続可能な社会を実現する活動やアイデアを表現する動画制作事業を学生委員会との連携および株式会社 T R E E への委託により実施した。
- (2) キャンパス S D G s びわ湖大会への出展  
11 月 16 日（土）実施の滋賀県立大学主催「キャンパス S D G s びわ湖大会」の動画コンテスト部門に学生委員会の学生 8 名が 4 動画を出品した。
- (3) 大学地域交流フェスタにおける発表  
11 月 30 日（土）実施の「大学地域交流フェスタ」に学生委員会の学生 7 名が 4 動画を発表した。
- (4) 制作した動画を第 2 回 S D G s クリエイティブアワード（応募期間：10/10～1/10）に応募した。
- (5) 制作した動画を環びわ湖大学・地域コンソーシアムのホームページに掲載した。

### 3. 就職支援事業

- (1) 合同企業説明会  
12 件の合同企業説明会に協力した。
- (2) 情報交流会、情報交換会・研修会  
○就職支援協定大学と企業の情報交流会：12 月 12 日（木）  
○就職支援に関する意見交換会：9 月 11 日（水）  
○大学就職担当者間の情報交換会・研修会：1 月 24 日（金）
- (3) 学生対象就職イベント「しが就活塾 1day ワークショップ」  
12 月 8 日（日）に草津市立市民交流プラザ（フェリエ南草津 5 階）において開催した。

### 4. 単位互換事業

- (1) 提供科目：76 科目（昨年度：67 科目）
- (2) 受講科目及び受講者数：18 科目 105 名（昨年度：19 科目 99 名）

## 5. 広報事業

### (1) ホームページの管理・運営

組織図・役員一覧・財務状況などを更新した。

各事業についてホームページ掲載、パンフレットの送付など広報を行った。

## 6. 県内大学等におけるリカレント教育振興のための政策研究事業

### (1) 県内大学等の現状把握・分析

県内の大学・短期大学の社会人を対象としたリカレント教育の実態について明らかにするため、3種類の調査を実施した。

### (2) 他府県の大学等におけるリカレント教育推進の先進事例の調査

他府県におけるリカレント教育推進の先進事例について、3つの大学等の調査を実施した。

### (3) 報告書の作成

3月末に報告書を作成し、滋賀県に提出した。

以上

## 2019（令和元）年度 大学地域連携課題解決支援事業 報告

### 1. 担当

主担当 龍谷大学

副担当 成安造形大学、東近江市、草津市

### 2. 2019（令和元）年度事業報告

第1回事業部会 4月24日(水)

- ・2019年度支援事業について
- ・2019年度環びわ湖大学地域交流フェスタについて

第2回事業部会 10月31日(木)

- ・課題解決支援事業の実施取りやめについて
- ・環びわ湖大学地域交流フェスタ2019について
- ・2020年度部会予算について

第3回事業部会 12月17日(火)

- ・2020年度支援事業募集案内について
- ・環びわ湖大学地域交流フェスタについて

第4回事業部会 3月17日(火)

- ・2020年度支援事業の採択について

- ・環びわ湖大学地域交流フェスタ2019について

日程：11月30日(土) 10時から

場所：彦根市福祉センター（彦根市平田町670）

内容：地域課題解決支援事業15件、学生事業部会1件、計16件の活動報告

ポスターセッション

イクボス・働き方改革セミナーに参加

・2019（令和元）年度大学地域連携課題解決支援事業 実施事業一覧

継続事業1件について、活動の取り止め申し出があり事業部会で審議の結果、活動取り止  
めを認めた。（継続事業8件→7件、新規事業8件 計15件）

事業	番号	大学	自治体	テーマ	支援額 (円)	決算額 (円)
継続	1	びわこ学院大 学	東近江市	プレコンセプションケアの東近江市天稗プ ロジェクト	100,000	82,053
継続	2	立命館大学	甲賀市	地域と学生が協力して考える廃校（休校）の 活用方策	100,000	100,000
継続	4	龍谷大学	東近江市	東近江市のニューツーリズム「フットパス」	140,000	140,000
継続	5	聖泉大学	彦根市	彦根市防災キャンプ事業	140,000	140,000
継続	6	びわこ成蹊 スポーツ大学	彦根市	彦根市のスポーツ推進について	100,000	100000
継続	7	龍谷大学	東近江市	学生と市民が一体となって取り組む「農」か ら広がる愛東のまちづくり	140,000	137,354
継続	8	長浜バイオ大 学	長浜市	小中学校に科学の楽しさを伝え、理系人材を 育てる「サイエンスカフェ」の実施	100,000	72,465
新規	1	龍谷大学	大津市	「大津人実践講座～“私が” 地域のために出 来る事を考えてみませんか?～」	140,000	41,780
新規	2	びわこ学院大 学	東近江市	親子ふれあい遊び事業	100,000	100,000
新規	3	立命館大学	草津市	「草津の魅力」を再発見!	100,000	100,000
新規	4	聖泉大学	東近江市	八日市「商店街にぎわい創出」プロジェクト	100,000	100,000
新規	5	びわこ学院大 学	滋賀県	地域公共交通を維持確保していくためのモ ビリティ・マネジメントの研究	100,000	82,544
新規	6	長浜バイオ大 学	長浜市	小学生の農業体験を通して農業従事者の減 少課題を考えるイベントの実施	100,000	48,430
新規	7	立命館大学	草津市	食生活のイノベーションによる地域コミュ ニティづくり	140,000	140,000
新規	8	龍谷大学	草津市	メディア媒体を活用したインバウンド観光 客の呼び込み	100,000	100,000

・2020（令和2）年度大学地域連携課題解決支援事業 採択事業一覧

□活動提案の募集対象自治体

滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、草津市、甲賀市、東近江市

□募集期間

2020（令和2）年1月10日（金）～2月21日（金）16時必着

□支援（助成）期間

2020（令和2）年4月～2021（令和3）年3月

事業	番号	大学	自治体	取組テーマ	支援額 (円)
継続	1	龍谷大学	大津市	「大津人（おおつびと）実践講座～”私”が”地域のためにできることを考える～」大学・地域連携によるまちづくりの担い手づくり「大人のアクティブ・ラーニング」プログラムの開発	140,000
継続	2	びわこ学院大学	東近江市	親子ふれあい遊び事業	112,250
継続	3	立命館大学	草津市	「草津の魅力」を再発見！～草津市内に点在する歴史資産を繋ぐ保存・活用手法の提案～	130,000
継続	4	聖泉大学	東近江市	八日市「商店街にぎわい創出」プロジェクト	146,960
継続	5	びわこ学院大学	滋賀県	地域の公共交通を維持確保していくためのモビリティ・マネジメントの研究	100,000
継続	6	長浜バイオ大学	長浜市	保育園児の農場体験を通して農業従事者の減少課題を考えるイベントの実施	105,000
継続	7	龍谷大学	草津市	訪日外国人旅行者（インバウンド）に向けた草津の魅力発信～ふらっと寄りた草津旅～	110,000
新規	1	びわこ学院大学	滋賀県	大学生による子どもたちへの性犯罪予防のSNSの使い方啓発活動～S（スマート）にN（ネット）を使えばS（スマイル）に～	100,000
新規	2	びわこ学院大学	大津市	就学前児童から科学の面白さを体感させる実験・ものづくりプロジェクト	110,000
新規	3	滋賀県立大学	大津市	「お弁当ラリー」を通じた「大津ナカマチSDGs商店街」プロジェクト	140,000
新規	4	龍谷大学	東近江市	「市」を通じた地域の活性化ー中山間の「位置」エネルギーを創出ー	110,000
新規	5	立命館大学	甲賀市	甲賀の茶（朝宮茶、土山茶）の魅力創造する旅、甲賀の茶（朝宮茶、土山茶）から発信する「すべての人に健康と福祉を（SDGs）」	110,000
新規	6	立命館大学	甲賀市	国史跡紫香楽宮跡を活かした地域振興について	110,000
新規	7	立命館大学	甲賀市	神仏習合の里、甲賀杣谷のストーリーブックをつくる	140,000
新規	8	立命館大学	草津市	芦浦観音寺納豆再現プロジェクト	130,000

・環びわ湖大学地域交流フェスタ2020

□日 程：2020（令和2）年11月下旬から12月上旬 を予定

□会 場：長浜市 ながはま文化福祉プラザ（さざなみタウン）（長浜市高田町12番34号）を予定

以 上

## 2019（令和元）年度 学生支援事業 報告

### 1. 担当

主担当 滋賀県立大学

副担当 立命館大学、びわこ学院大学

参画 各大学

### 2. 事業計画概要

県内13大学に通学する3万3千人の学生が、地域課題の解決に貢献すること、および、その取り組みを通して、滋賀の人々、生活文化、風景、産品などの滋賀の魅力に出会い、交流を深める。

本年度は、昨年度に引き続き「SDGsにかかる取組の推進」をメインテーマとし、県内大学の学生により組織される学生委員会と連携し、持続可能な社会を実現する活動やアイデアを表現する動画制作事業を実施する。

### 3. 進捗状況

#### ① 第1回学生支援事業部会議の開催と参加学生の募集

事業の実施にあたり、5月31日（金）の第1回学生支援事業部会議において各大学担当者に事業計画を説明し、持続可能な社会を実現する活動やアイデアを表現する動画制作事業を学生委員会との連携および株式会社TREEへの委託により実施することとした。

その後、7月5日（金）を締め切りとして各大学から参加学生を募集した。学生委員会に参加者することとなった学生は、以下のとおりである。

1. 長浜バイオ大学：3回生 1名
2. 滋賀文教短期大学：2回生 1名
3. 滋賀大学：4回生 3名、3回生 1名
4. 滋賀県立大学：3回生 1名、2回生 1名
5. 聖泉大学：3回生 2名
6. びわこ学院大学・短期大学部：3回生 1名、2回生 1名
7. 立命館大学（びわこ・くさつキャンパス）：4回生 1名、3回生 2名、2回生 2名
8. 滋賀医科大学：参加者なし
9. 龍谷大学（瀬田学舎）：4回生 1名、1回生 1名
10. 放送大学（滋賀学習センター）：参加者なし
11. 滋賀短期大学：参加者なし
12. 成安造形大学：4回生 1名
13. びわこ成蹊スポーツ大学：参加者なし

計 20 名

#### ② 第1回学生委員会（第1回レクチャー）

委託業者の株式会社TREEの運営による第1回目の学生委員会（第1回レクチャー）を8月13日（火）13:00～17:00に実施した。

学生委員会では、SDGsに係る理解を促進する講義を実施するとともに、学生を第1班～第6班の6つのグループに分け、今後の撮影計画の立て方や絵コンテの書き方、1分間動画撮影ワークショップやグループ毎の企画会議を行った。また、各グループにおいて動画を撮影し、次回学生委員会に持ち寄ることとした。

・参加者：学生 17名（8大学）、職員（委託業者職員を含む）5名

③ 第2回学生委員会（第2回レクチャー）

学生が持ち寄った動画を使用した動画制作についての委託業者のレクチャーを9月28日（土）に環びわ湖大学・地域コンソーシアムにて実施した。

・参加者：学生 14名（7大学）、職員（委託業者職員を含む）3名

④ 第3回学生委員会（試写会・批評会）

動画の試写・批評会の実施、委託業者による助言・指導を11月2日（土）10：00～15：00に環びわ湖大学・地域コンソーシアムにて実施した。

・参加者：学生 11名（7大学）、職員（委託業者職員を含む）4名

⑤ キャンパスSDGsびわ湖大会および大学地域交流フェスタにおける発表

11月16日（土）に滋賀県立大学において実施された滋賀県立大学主催「キャンパスSDGsびわ湖大会」の動画コンテスト部門において学生委員会の8名（4班）が4動画を出品。第5班の作品「滋賀のお茶 政所茶」が動画部門賞を受賞した。

また、11月30日（土）に彦根市保健福祉センターにおいて実施された「大学地域交流フェスタ」に学生委員会の学生7名（3班）が4動画を発表した。

⑥ 第2回学生支援事業部会議の開催

第2回学生支援事業部会議を令和元年12月10日（火）に開催し、本年度の学生支援事業の進捗状況の報告および来年度の学生支援事業の計画について協議を行った。この結果、来年度も引き続き「滋賀のSDGs」に焦点を当てることとし、学生の視点で滋賀の魅力をSDGsの枠組みでとらえて発信する印刷物を制作する事業を実施することとなった。

⑦ 学生が制作した動画を第2回SDGsクリエイティブアワードに応募した。（令和2年1月）

⑧ 環びわ湖大学・地域コンソーシアムのホームページへ完成動画を掲載（令和2年5月）

#### 4. 活動写真



#### 5. 2020年度事業計画および予算の検討

12月10日(火)に開催した第2回学生支援事業部会議では、次年度の事業計画と予算について以下の通り協議した。

- ・2020年度は立命館大学が学生支援事業部会の代表校を務め、副代表校は龍谷大学・成安造形大学が務める。
- ・今年度に引き続きSDGsに焦点をあて、地域の魅力発信に貢献する事業展開を検討する。
- ・大学間および地域の自治体との連携によるSDGsに関連する活動を認知するとともに、学生の視点による滋賀の魅力をSDGsの枠組みの中でとらえ、学生の柔軟な発想をもとにリーフレット等の印刷メディアを制作し情報を発信する。
- ・2020年度予算要求額は、学生委員会学生にかかわる交通費などの諸経費25万円、デザイン・印刷等の制作委託費70万円、講師謝礼5万円、合計100万円とする。

以上

## 2019（令和元）年度就職支援事業 報告

大学産業連携事業委員会  
就職支援事業部会

### 1 就職支援事業部会（13 大学）

（主担当校）滋賀県立大学、（副担当校）びわこ成蹊スポーツ大学、滋賀短期大学

（参画校） 滋賀大学、滋賀医科大学、龍谷大学、立命館大学、成安造形大学、聖泉大学、  
長浜バイオ大学、びわこ学院大学、滋賀文教短期大学、放送大学

#### ① 第1回就職支援事業部会

令和元年6月21日（金） 13：30～15：15 セミナー室 出席：10 大学

#### ② 第2回就職支援事業部会

令和元年9月11日（金） 13：30～16：45 セミナー室 出席：11 大学

#### ③ 第3回就職支援事業部会

令和2年1月24日（金） 13：30～15：00 セミナー室 出席：11 大学

### 2 2019（令和元）年度事業

#### （1）合同企業説明会（協力）（別紙参照）

開催済：12 件

#### （2）就職支援協定大学と企業の情報交流会

内容：滋賀経済産業協会主催の大学と企業との情報交流

日時：令和元年12月12日（木） 14：00～19：00

場所：クサツエストピアホテル

参加企業：51、参加大学：21

#### （3）就職支援に関する意見交換会・情報交換会・研修会

##### ①就職支援に関する意見交換会

内容：大学生の県内就職の現状と今後の予定について

各関係機関および大学の次年度以降の取り組みについて

日時：令和元年9月11日（水） 13：00～15：00

場所：環びわ湖大学・地域コンソーシアム セミナー室

参加関係機関：10、参加大学：11

##### ② 大学就職担当者間の情報交換会・研修会

内容：①伴走型の就職・キャリア支援

②就活における企業と学生の本音と大学への要望

日時：令和2年1月24日（金） 15：00～17：15

場所：環びわ湖大学・地域コンソーシアム セミナー室

パネルディスカッションパネラー（企業：4社、学生：1名）、参加大学：11大学

(4) 学生を対象とした就職活動に活かす就職イベント

しが就活塾 1day ワークショップ

内容：①自己分析・業界研究・企業研究・プレゼンテーション力・面接トレーニング  
実践的なシミュレーション

②人事担当者からのフィードバック

日時：令和元年12月8日（日） 15：00～17：00

場所：草津市立市民交流プラザ（フェリエ南草津5階）

主催：滋賀県中小企業団体中央会、環びわ湖大学・地域コンソーシアム、滋賀県

対象：大学3回生以下、短期大学・大学院1回生

参加学生：22名 参加企業5社

(5) 企業採用経験者による模擬面接会

令和元年5月17日から7月31日までの間、実施希望大学で実施。

3 参考資料

①2019(令和元)年度就職支援事業一覧

2019(令和元)年度 就職支援事業一覧

	2019(令和元)年度事業	2018(平成30)年度事業
1) 合同企業説明会	① 日時 8/19 「滋賀ジョブフェア 2019」 場所 クサツエストピアホテル 主催: 滋賀労働局、ハローワーク、滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会ほか 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、COC+参加大学 参加企業: 130社 参加学生数: 212名	日時 8/16 「滋賀ジョブフェア 2018」 場所 大津プリンスホテル 主催: 滋賀労働局、ハローワーク、滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会ほか 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、COC+参加大学 参加企業: 144社 参加学生数: 130名(新卒: 102名、既卒: 28名)
	② 日時 8/22「湖東地域就職フェア」 場所 ショッピングプラザアピア4階アピアホール 主催: ハローワーク東近江、近江八幡商工会議所、東近江地域雇用対策協議会ほか 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 15社 参加学生数: 4名	日時 7/12「湖東地域就職フェア」 場所 ホテルニューオウミ(近江八幡市) 主催: ハローワーク東近江、近江八幡商工会議所、東近江地域雇用対策協議会ほか 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 40社 参加学生数: 31名
	③ 日時 6/17「甲賀市・湖南市合同ジョブフェア」 場所 クサツエストピアホテル(草津市) 主催: 甲賀市、湖南市 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、COC+参加大学等 参加企業: 66社 参加学生数: 74名	日時 7/3「甲賀市・湖南市合同ジョブフェア」 場所 クサツエストピアホテル(草津市) 主催: 甲賀市、湖南市 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、COC+参加大学等 参加企業: 66社 参加学生数: 78名
	④ 日時 8/3 「東近江市で働こう! 合同就職面接会」 場所 東近江市立能登川コミュニティセンター 主催: 東近江市就労対策協議会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 44社 参加学生数: 56名	日時 7/29 「東近江市で働こう! 合同就職面接会」 場所 能登川コミュニティセンター 主催: 東近江市就労対策協議会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 41社 参加学生数: 43名
	⑤ 日時 7/8 「おおつ学生・若者就職フェア2019」 場所 琵琶湖ホテル 主催: 大津市 共催: ハローワーク大津、滋賀県中小企業団体中央会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 65社 参加学生数: 84名	日時 8/8 「おおつ学生就職フェア」 場所 びわ湖ホテル 主催: 大津市 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、ハローワーク大津、滋賀県中小企業団体中央会 参加企業: 57社 参加学生数: 79名
	⑥ 日時 10/30 「あいの甲賀土山企業面接会」 場所 ダイヤモンド滋賀 主催: あいの甲賀土山合同企業面接会実行委員会	日時 7/27 「あいの甲賀土山企業面接会」 場所 ダイヤモンド滋賀 主催: あいの甲賀土山合同企業面接会実行委員会 参加企業: 9社 参加学生数: 6名
	⑦ 日時 6/28 「湖北就活ナビ夏フェス」 場所 長浜バイオ大学 主催: 湖北就活ナビ実行委員会(長浜市、米原市) 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、ハローワーク長浜、湖北地域雇用対策協議会 参加企業: 60社 参加学生数: 87名	日時 8/21 「湖北就活ナビ」2018 場所 文化産業交流会館(米原市) 主催: 湖北就活ナビ実行委員会(長浜市、米原市) 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、ハローワーク長浜、湖北地域雇用対策協議会 参加企業: 54社 参加学生数: 39名
	⑧ 日時 10/2 「おおつ就職面接会2019秋」 場所 大津市役所 主催: 大津市 共催: ハローワーク大津、滋賀県中小企業団体中央会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 他 参加企業: 25社	
	⑨ 日時 1/21 「おおつ就職面接会2019冬」 場所 大津市役所 主催: 大津市 共催: ハローワーク大津、滋賀県中小企業団体中央会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 他 参加企業: 49社 参加学生数: 42名	
	⑩ 【予定】 日時 2/1 「東近江市で働こう! 合同就職面接会」 場所 能登川コミュニティセンター 主催: 東近江市就労対策協議会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、しがヤングジョブパーク	日時 2/17 「東近江市で働こう! 合同就職面接会」 場所 能登川コミュニティセンター 主催: 東近江市就労対策協議会 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、おうみ若者未来サポートセンター 参加企業: 44社 参加学生数: 48名
	⑪ 日時 1/28 「しがジョブフェア2020」 場所 クサツエストピアホテル 主催: 滋賀労働局、ハローワーク、滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会、しがヤングジョブパーク 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 50社 参加学生数: 86名	日時 2/14 「滋賀ジョブフェア2019」 場所 クサツエストピアホテル 主催: 滋賀労働局、ハローワーク、滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会ほか 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 50社 参加学生数: 90名
	⑫ 日時 2/17 「湖北就活ナビ 業界研究 経営者と語ろう」 場所 長浜バイオ大学 主催: 湖北就活ナビ実行委員会(長浜市、米原市) 共催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、ハローワーク長浜、湖北地域雇用対策協議会	
	⑬ 【中止】 日時 3/11 「滋賀就活フェアin彦根」 場所 彦根ビバシティホール 主催: 彦根地区雇用対策協議会、彦根公共職業安定所 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 30社	日時 3/13 「滋賀就活フェアin彦根」 場所 マリアージュ彦根 主催: 彦根地区雇用対策協議会、彦根公共職業安定所 協力: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 参加企業: 30社 参加学生数: 58名

2019(令和元)年度 就職支援事業一覧

	2019(令和元)年度事業	2018(平成30)年度事業
2)滋賀県企業人事担当者と大学就職担当者との情報交換会	<p>日時 12/12 大学と企業との情報交流会                      場所 クサツエストピアホテル                      参加企業: 51社(64名)                      参加大学: 21大学(25名)                      主催: 滋賀経済産業協会、環びわ湖大学・地域コンソーシアム                      ※大学と滋賀経済産業協会会員企業との懇談会</p>	<p>日時 12/18 大学と企業との情報交流会                      場所 クサツエストピアホテル                      参加企業: 42社(42名)                      参加大学: 19大学(25名)                      主催: 滋賀経済産業協会、環びわ湖大学・地域コンソーシアム                      ※大学と滋賀経済産業協会会員企業との懇談会</p>
3)大学就職担当者間の情報交換会・研修会の実施	<p>日時 9/11 関係機関との意見交換会                      場所: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム セミナールーム                      参加: 11大学(13名)、中央会:2名、労働局:1名、滋賀県:2名                      滋賀県経済産業協会:1名、大津市:1名、東近江市:1名、甲賀市:1名、長浜市:1名                      彦根市:1名、草津市:1名                      環びわ湖大学・地域コンソーシアム事務局</p>	<p>日時 9/21 関係機関との意見交換会                      場所: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム セミナールーム                      参加: 11大学(12名)、中央会:2名、労働局:1名、滋賀県:2名                      滋賀県経済産業協会:2名、大津市:1名、東近江市:1名、甲賀市:1名、長浜市:1名                      環びわ湖大学・地域コンソーシアム事務局</p>
	<p>日時 1/24 大学就職担当者間の情報交換会・研修会                      場所: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム                      参加大学: 11大学(13名)                      主催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム                      テーマ: ①伴走型の就職・キャリア支援、②就活における企業と学生の本音と大学への要望                      パネルディスカッションパネラー(企業:4社、学生:1名)</p>	<p>日時 1/25 大学就職担当者間の情報交換会・研修会                      場所: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム                      参加大学: 11大学(15名)                      主催: 環びわ湖大学・地域コンソーシアム                      テーマ: ①障がいのある学生の支援について、②キャリア支援者の面接スキル向上について</p>
4) 学生を対象とした就職活動に活かす就職イベント(ミニ・インターンシップ)	<p>日時 12/8 「しが就活塾 1day ワークショップ」                      場所 草津市立市民交流プラザ                      主催 滋賀県中小企業団体中央会、環びわ湖大学・地域コンソーシアム、滋賀県                      参加企業:5社(近江鉄道、日本ソフト開発、甲賀高分子、オーケーエム、ゴーシュー)                      学生:22名</p>	<p>日時 12/9 「しが就活塾 1day ワークショップ」                      場所 草津市立まちづくりセンター                      主催 滋賀県中小企業団体中央会、環びわ湖大学・地域コンソーシアム、滋賀県、COC+                      参加企業:9社(叶 匠寿庵、近江鉄道、アプライス&amp;デジタルソリューション、ベストナー、ゴーシュー、日本ソフト開発、甲賀高分子、三陽建設、オプテックス)                      学生:27名</p>
5)企業採用経験者による模擬面接会	<p>期間 5/17から7/31まで                      場所 実施希望大学</p>	<p>期間 5/18から7/31まで                      場所 実施希望大学</p>

## 2019（令和元）年度 単位互換事業 報告

### 1. 担当

主担当校：立命館大学

副担当校：聖泉大学・長浜バイオ大学

### 2. 取り組みの経過について

2018年11月14日（木）16:00～単位互換事業委員会及び教務担当者会議合同会議（以下「合同会議」という。）で2019年度の単位互換事業の進め方（「ガイドライン」）について協議・決定し、2019年度の事業を開始した。

各大学からの提供科目及びシラバス原稿の集約を行い、3月下旬に環びわ湖大学・地域コンソーシアム単位互換制度のHPを更新し、また各大学に募集チラシ・ポスターを配付し、募集活動を開始した。

4月上旬から、各大学で募集ガイダンスと出願受付を行い、4月末に科目提供大学で受講者を決定し、各大学で単位互換科目の授業が行われた。

2019年6月10日（月）10:00より、環びわ湖大学・地域コンソーシアム事務局の会議室で合同会議を開催し、2018年度の単位互換事業の1年間の進捗の報告を行った。2019年においても、昨年に引き続き、単位互換事業の受講者の増加方策について各大学の学生の状況と今後の授業の提供において工夫できる点の意見交換をおこなった。参加した学生からは概ね好評であり、それを後輩に伝えていくことで参加者が得られたという大学の紹介もあった。

2018年度より単位互換部会の事業となった「おうみ学生未来塾」の2020年度開講方針について検討した。その結果、2019年度開講3大学に引き続き2020年度の開講を検討いただくこと、あわせて、湖南地域の大学の開講（龍谷大学か立命館大学）の可否を検討することとした。結果的に2020年度の開講大学は、2019年度と同様の3大学で行うことを11月の第2回合同会議で決定した。

あわせて、例年の確認となるが、フィールドワークや昼食を伴う授業については、欠席する場合は必ず、送出大学から受入大学に連絡することを改めて確認した。

2019年11月14日（木）に第2回合同会議を開催し、2020年度単位互換事業ガイドライン及び単位互換事業履修生募集ガイドについて審議・承認し、2019年度後期試験時間割・成績処理日程等の確認を行った。また、2020年度のおうみ学生未来塾の開催校を決定した。2020年度の事業部会の予算額については、移管されたおうみ学生未来塾の事業運営費を加算した金額を申請することを確認した。広報においては、2018年度の合同会議で単位互換事業のポスターやチラシは、学生に事業の認知度を高めるため、当面の間、同じデザインを踏襲するとしたが、2017年度から2020年度で4年間となり、2021年度以後のチラシやポスターのデザインを検討するとともに、これまでの紙媒体を主体とした広報の在り方についても検討すべき時期が来ているという意見があり、2020年度第1回合同会議までに各大学が検討し、各々意見をもち寄り検討することを確認した。

### 3. 単位互換事業の内容について

#### (1) 提供科目

2019年度の提供科目数は76科目（同一科目を複数の曜日時限に開講する場合に、それぞれを1科目として数えたもの）で、2018年度と比べて9科目増加した。集中講義は11科目で前年度より1科目増加し、滋賀らしい科目は13科目で前年度と同数である。

なお、実質的な科目数（学生が選択できる科目数）は、2019年度は74科目、2018年度は65科目で9科目増加である。

【別紙（1）：提供科目一覧（2019年度）参照】

#### (2) 受講科目及び受講者数

提供科目のうち、他大学生が出願し受講が許可された科目数は18科目であり、昨年の最終時点より1科目減少した。受講率（＝受講科目数÷提供科目数）は24%で、昨年度（27%）からさらに減少となった。また、提供科目に対し受講者数が0名となった大学は6校で、昨年度とより倍数となり、受講生の集中化が進んだ。

受講者数は延べ105名であり、昨年度99名からは6名ほど増加した。また、本年の出願数は105件であり、出願ベースでも昨年度に比べ若干増加した。本年度も集中講義の人気は高く、集中講義11科目で延べ84名の受講者数となり、その中でも3科目程度に受講者が集中している。滋賀県立大学の「SDGsと滋賀のグローバル・イノベーション-近江の暮らしとなりわい-」（夏期集中講義・滋賀県立大学提供科目）は、35名を集め、例年人気の「滋賀論」（前期集中・聖泉大学提供科目）は29名の受講者を集めた。

2016年度から開講した大学連携型PBL科目「おうみ学生未来塾」（3科目）の受講者数は、「おうみ学生未来塾（湖東）」＜滋賀県立大学＞が12名、「近江学B・おうみ学生未来塾（湖西）」＜成安造形大学＞は3名「おうみ学生未来塾（湖北）」＜長浜バイオ大学＞は出願がなかった。毎年一定数の受講者を集めている。

【別紙（2） 提供科目数・受講科目数・受講率（2014年度～2019年度） 参照】

【別紙（3） 授業科目別受講者数一覧（2019年度） 参照】

【別紙（4） 受講者数（2019年度） 参照】

#### (3) 大学別の送出件数・受入件数

大学別に「送出件数」「受入件数」を見ると、本年度も多くの大学において「送出件数」が低迷しているが、0名大学が昨年度の9大学から4大学へと半減した。一方「受入件数」は、0名が昨年度の3大学から6大学となり、学生の特定授業への集中化が進んだ。

年度別に見ると「送出」は、2014年度は7大学、2015年度は9大学と増加したが、2016年度は7大学、2017年度・2018年度は3大学と再び低下したが、2019年度は8大学まで盛り返した。「受入」は、2014年度は8大学、2015年度は10大学、2016年度は12大学（全大学）と推移し、2017年度・2018年度は9大学であったが、2019年度は6大学で単位互換科目受講者を受け入れていた。

【別紙（５） 送出件数・受入件数（2014年度～2019年度） 参照】

(4) 成績取得状況

2019年度は受講者105名の内、70%以上が単位を取得し、近年に比べて高い取得率となった。また、夏期集中に開講される科目に受講生が集まり、意欲的な学生が受講したことが伺われる。2018年度の成績取得状況は、受講者数99名のうち合格が58名（58.6%）という状況で、2017年度の合格率61.7%（107名のうち66名合格）と比較しても、今年度の合格率は大幅に上昇した。

前期（春学期）は、44名（68%合格）、後期（夏秋学期）は、61名（72%）と例年と比較して後期の合格率が高いのは夏期集中講義の受講者数が多く、単位の取得率が高くなったためである。また不合格者のほとんどは受講放棄による不合格である。

以 上

別紙（１）：提供科目一覧（2019年度）

提供大学	科目番号	科目名	回生	単位互換定員	開講期間	曜日	時限	単位
滋賀大学	01	データサイエンスへの招待	1以上	10名程度	春学期	月	3	2
滋賀大学	02	数学への招待	1以上	10名程度	春学期	火	2	2
滋賀大学	03	言語と文化	1以上	10名程度	春学期	水	2	2
滋賀大学	04	欧米の歴史	1以上	10名程度	春学期	水	4	2
滋賀大学	05	国際文化システム特殊講義(世界遺産学)	1以上	10名程度	春学期	金	4・5	2
滋賀大学	06	欧米の文化	1以上	10名程度	春学期集中	-	-	2
滋賀大学	07	芸術と文化	1以上	10名程度	秋学期	火	3	2
滋賀大学	08	歴史からの問い	1以上	10名程度	秋学期	木	3	2
滋賀大学	09	現代の企業と経営	1以上	10名程度	秋学期	金	3	2
滋賀大学	10	自然科学への招待	1以上	10名程度	秋学期	金	4	2
滋賀大学	11	身体運動の科学	1以上	10名程度	秋学期集中	-	-	2
滋賀大学	12	彦根・湖東学	1以上	10名程度	秋学期集中	土	-	2
滋賀医科大学	13	哲学入門	1以上	10名	前期	火	2	2
滋賀医科大学	14	医療イノベーションの基礎	1以上	若干名	前期	水	4	2
滋賀県立大学	15	近江の美	不問	10名程度	前期	月	4	2
滋賀県立大学	16	おうみ学生未来塾(湖東)	2以上	30名(全定員)	夏期集中	-	-	2
滋賀県立大学	17	SDGsと滋賀のグローバル・イノベーション -近江の暮らしとなりわい-	不問	100名(全定員)	夏期集中	-	-	2
滋賀県立大学	18	近江の歴史と文化	不問	10名程度	後期	月	4	2
滋賀県立大学	19	びわこ環境行政論	不問	10名程度	後期	月	4	2
滋賀県立大学	20	地域産業・企業から学ぶ社長講義	不問	10名程度	後期	月	4	2
滋賀短期大学	21	パティスリーラッピング	2以上	若干名	後期	月	1	1
滋賀短期大学	22	心理学	1以上	若干名	後期	木	1	2
滋賀短期大学	23	現代社会と福祉	1以上	若干名	後期	木	1	2
滋賀短期大学	24	ことばと人間	1以上	若干名	前期	木	1	2
滋賀短期大学	25	秘書実務Ⅰ	1以上	若干名	前期	月	5	1
滋賀短期大学	26	秘書実務Ⅰ	1以上	若干名	前期	水	3	1
滋賀短期大学	27	秘書実務Ⅱ	1以上	若干名	後期	水	4	1
滋賀短期大学	28	秘書実務Ⅱ	1以上	若干名	後期	水	5	1
滋賀短期大学	29	オフィス総論	1以上	若干名	前期	金	3	2
滋賀短期大学	30	地域ビジネス論	1以上	若干名	後期	火	2	2
滋賀文教短期大学	31	現代の文学	1以上	若干名	春学期	金	3	2
滋賀文教短期大学	32	近現代詩	1以上	若干名	秋学期	火	4	2
成安造形大学	33	おうみ学生未来塾・近江学A	1以上	若干名	前期集中	-	-	2
成安造形大学	34	文化史A	2以上	若干名	後期	木	2	2
成安造形大学	35	琵琶湖の民俗史	1以上	若干名	後期集中	-	-	2
成安造形大学	36	デザイン史概説A	1以上	若干名	前期	火	1	2
成安造形大学	37	デザイン史概説B	1以上	若干名	後期	火	1	2
成安造形大学	38	東洋・日本美術史概説A	1以上	若干名	前期	水	1	2
成安造形大学	39	東洋・日本美術史概説B	1以上	若干名	後期	水	1	2
成安造形大学	40	西洋美術史概説A	1以上	若干名	前期	木	1	2

提供大学	科目番号	科目名	回生	単位互換定員	開講期間	曜日	時限	単位
成安造形大学	41	西洋美術史概説B	1以上	若干名	後期	木	1	2
聖泉大学	42	滋賀論	2以上	若干名	前期集中	土	-	2
聖泉大学	43	心理学概論A	1以上	若干名	前期	木	5	2
聖泉大学	44	運動心理学	1以上	若干名	前期	火	1	2
長浜バイオ大学	45	生物学基礎	1以上	5名以内	前期	水	2	2
長浜バイオ大学	46	基礎微生物学	2以上	5名以内	前期	月	2	2
長浜バイオ大学	47	遺伝子工学	2以上	5名以内	後期	火	3	2
長浜バイオ大学	48	おうみ学生未来塾(湖北)	2以上	全定員36名	夏期集中	-	-	2
びわこ学院大学	49	子ども学総論	1以上	若干名	春学期	木	4	2
びわこ学院大学	50	滋賀の環境	1以上	若干名	秋学期	火	1	2
びわこ学院大学	51	メンタルトレーニング論	2以上	若干名	春学期	水	4	2
びわこ学院大学	52	スポーツバイオメカニクス	2以上	若干名	秋学期	金	2	2
びわこ学院大学	53	レクリエーション論	1以上	若干名	春学期	水	4	2
びわこ学院大学	54	生活と福祉	1以上	若干名	秋学期	月	2	2
びわこ成蹊スポーツ大学	55	スポーツバイオメカニクス			前期			
びわこ成蹊スポーツ大学	56	地球の歴史と琵琶湖			後期			
龍谷大学	57	里山学	1以上	10名	前期	月	3	2
龍谷大学	58	生活の中の数学	1以上	15名	前期	水	3	2
龍谷大学	59	環境と人間A	2以上	20名	後期	月	2	2
龍谷大学	60	社会貢献論	2以上	不問	前期	火	2	2
龍谷大学	61	性と人権	2以上	不問	後期	月	2	2
龍谷大学	62	社会企業論	2以上	不問	後期	火	3	2
龍谷大学	63	コミュニティ論	1以上	不問	後期	火	4	2
龍谷大学	64	まちづくり論	2以上	不問	後期	水	1	2
龍谷大学	65	びわ湖・滋賀学	2以上	不問	後期	水		2
龍谷大学	66	食と嗜好の科学	1以上	20名	後期	月	4	2
龍谷大学	67	植物生理・生化学 I	1以上	20名	後期	火	2	2
龍谷大学	68	日本・京滋の食料と農業	1以上	20名	後期	木	2	2
立命館大学	69	ODA・国際援助論(E)	3以上	10名程度	夏集中 I もしくは II	-	-	2
立命館大学	70	経済学特殊講義 II (金融・証券分析基礎)	2以上	10名程度	夏集中 I もしくは II	-	-	2
立命館大学	71	科学と技術の歴史(TB)	1以上	10名程度	秋学期	木	5	2
立命館大学	72	情報技術と社会(TA)	1以上	10名程度	春学期	木	4	2
立命館大学	73	科学・技術と社会(C)	1以上	10名程度	春学期	月	2	2
立命館大学	74	生命科学概論	1以上	10名程度	春学期	月	5	2
立命館大学	75	薬学概論(Y)	1以上	5名程度	春学期	火	1	2
立命館大学	76	スポーツマネジメント論	2以上	10名程度	春学期	月	2	2

別紙（２） 提供科目数・受講科目数・受講率（2014年度～2019年度）

科目提供大学		滋	大滋	滋	滋	短滋	大成	聖	大長	大び	スび	龍	大立	全
		賀	賀	賀	賀	期	安	泉	浜	わ	わ	谷	命	大
		大	医	県	短	期	造	大	バ	こ	こ	大	学	計
		学	学	立	期	大	学	学	イ	学	成	学	館	学
		学	科	大	大	学	教	学	学	院	大	学	学	学
		学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学
2014年度	提供科目数	11	6	3	8	2	6	3	4	4	2	8	8	65
	受講科目数	8	3	2	3	0	3	2	0	0	0	7	3	31
	受講率	73%	50%	67%	38%	0%	50%	67%	0%	0%	0%	88%	38%	48%
2015年度	提供科目数	11	6	4	8	3	8	3	4	13	2	8	7	77
	受講科目数	10	6	2	4	1	3	2	0	3	0	7	2	40
	受講率	91%	100%	50%	50%	33%	38%	67%	0%	23%	0%	88%	29%	52%
2016年度	提供科目数	12	3	5	8	2	6	3	5	10	3	8	8	73
	受講科目数	4	2	1	3	1	1	2	1	1	2	7	2	27
	受講率	33%	67%	20%	38%	50%	17%	67%	20%	10%	67%	88%	25%	37%
2017年度	提供科目数	12	2	5	6	2	9	3	4	6	3	6	6	64
	受講科目数	6	1	1	1	0	2	1	1	2	0	6	0	21
	受講率	50%	50%	20%	17%	0%	22%	33%	25%	33%	0%	100%	0%	33%
2018年度	提供科目数	11	2	5	8	2	9	3	4	6	2	8	7	67
	受講科目数	2	0	2	2	0	2	1	1	2	0	6	1	19
	受講率	18%	0%	40%	25%	0%	22%	33%	25%	33%	0%	75%	14%	28%
2019年度	提供科目数	12	2	6	10	2	9	3	4	6	2	12	8	76
	受講科目数	5	1	2	0	0	2	1	0	0	0	7	0	18
	受講率	42%	50%	33%	0%	0%	22%	33%	0%	0%	0%	58%	0%	24%

別紙（３） 授業科目別受講者数一覧（2019年度）

2019年度受講科目一覧(提供科目数:76科目 受講科目数:19科目)				
科目番号	科目提供大学名	科目名	受講者数	集中講義
06	滋賀大学	欧米の文化	2	○
13	滋賀医科大学	哲学入門	1	
16	滋賀県立大学	おうみ学生未来塾(湖東)	12	○
17	滋賀県立大学	SDGsと滋賀のグローバル・イノベーション-近江の暮らしとわい-	35	○
33	成安造形大学	おうみ学生未来塾・近江学A	4	○
40	成安造形大学	西洋美術史概説A	1	
42	聖泉大学	滋賀論	29	○
57	龍谷大学	里山学	4	
60	龍谷大学	社会貢献論	3	
07	滋賀大学	芸術と文化	2	
08	滋賀大学	歴史からの問い	1	
09	滋賀大学	現代の企業と経営	1	
12	滋賀大学	彦根・湖東学	2	○
61	龍谷大学	性と人権	1	
62	龍谷大学	社会企業論	1	
63	龍谷大学	コミュニティ論	1	
65	龍谷大学	びわ湖・滋賀学	2	
66	龍谷大学	食と嗜好の科学	3	
総計			105	6科目

別紙（４） 受講者数（2019年度）

2019年度	学生所属大学												
	滋賀大学	滋賀医科大学	滋賀県立大学	滋賀短期大学	滋賀文教短期大学	成安造形大学	聖泉大学	長浜バイオ大学	びわこ学院大学	びわこ成蹊スポーツ大学	龍谷大学	立命館大学	総計
滋賀大学			2					1				5	8
滋賀医科大学						1							1
滋賀県立大学	6			1				1			1	38	47
滋賀短期大学													0
滋賀文教短期大学													0
成安造形大学	2											3	5
聖泉大学						1		1				27	29
長浜バイオ大学													0
びわこ学院大学													0
びわこ成蹊スポーツ大学												0	0
龍谷大学		1										14	15
立命館大学													0
総計	8	1	2	1	0	2	0	3	0	0	1	87	105

別紙（５） 送付件数・受入件数（2014年度～2019年度）

大学名	送付件数						総計	受入件数						総計
	2014	2015	2016	2017	2018	2019		2014	2015	2016	2017	2018	2019	
滋賀大学	9	6	4	4	11	8	42	29	31	29	16	10	8	123
滋賀医科大学	3	1	1	0	0	1	6	15	18	2	1	0	1	37
滋賀県立大学	0	4	2	0	0	2	8	2	3	12	6	23	47	93
滋賀短期大学	0	0	0	0	0	1	1	6	9	5	4	4	0	28
滋賀文教短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
成安造形大学	1	2	1	0	0	2	6	17	9	7	8	4	5	50
聖泉大学	11	11	0	0	0	0	22	12	19	40	37	35	29	172
長浜バイオ大学	0	6	0	3	0	3	12	0	0	5	5	5	0	15
びわこ学院大学短期大学部	1	0	1	0	0	0	2	0	4	1	2	2	0	9
びわこ成蹊スポーツ大学	1	4	0	0	0	0	5	0	0	3	0	0	0	3
龍谷大学	0	1	1	0	3	1	6	26	27	34	28	15	15	145
立命館大学	88	91	132	100	85	87	583	7	5	2	0	1	0	15
総計	114	126	142	107	99	105	693	114	126	142	107	99	105	693

以上

## 2019（令和元）年度 広報事業 報告

### 1. 担当 事務局

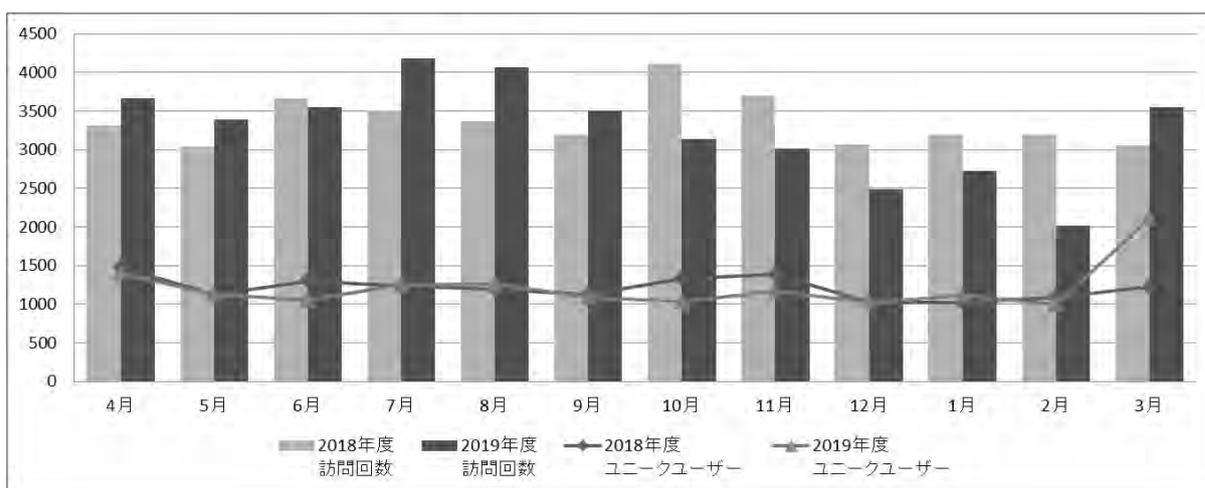
### 2. ホームページの管理・運営について

コンソーシアム事業部会および大学・自治体等で開催されるイベント等の情報提供を行った。年度内において「お知らせ」記事を20件ホームページ上で掲載し、イベントカレンダーを随時更新した。

#### 情報の更新

- ① 事業部会のページについて、2019年度の事業内容に更新した。
- ② 総会の決議を受けて、組織図、役員一覧、役員会議事録、財務状況を更新した。
- ③ 各大学の紹介ページを適時に更新した。

なお、年度内のアクセス数は39,305件（ユニークユーザー数14,611件）であった。



### 3. 事業委員会と連携した広報活動について

大学地域連携事業（大学地域連携課題解決支援事業、環びわ湖大学地域交流フェスタ）、学生支援事業（SDGs 動画）、就職支援事業（合同企業説明会、環びわ・しが就活塾）、単位互換事業（互換科目の受講案内）等について、各事業委員会と連携してホームページ掲載、パンフレットの送付など広報を行った。

以上

## 令和元年度「県内大学等におけるリカレント教育振興のための政策研究事業」報告

1. 委託事業名：「県内大学等におけるリカレント教育振興のための政策研究事業」

2. 委託期間：令和元年5月20日～令和2年3月31日

3. 業務内容

(1) 基礎調査

人口減少を見据えた大学と地域の連携のあり方調査報告書（平成27年12月）の令和元年度分データの追跡調査のため、5月22日付で、各大学にデータ提出を依頼し取りまとめた。

(2) リカレント教育に関する国の施策等の取りまとめ

中央教育審議会答申『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン』（2018年11月）について、国の方針、施策等を調査し取りまとめた。

(3) 県内大学等におけるリカレント教育の現状把握・分析

滋賀県に立地する大学・短期大学におけるリカレント教育の推進に向けた取組の具体的な内容や課題を取りまとめることで、今後の大学等によるリカレント教育への積極的な取組を促進するための基礎とするため、以下の3種類の調査を実施した。

① リカレント教育に関する大学等機関向け調査

2019年10月8日から25日の期間で、県内高等教育機関（大学および短期大学）の学部課程および大学院修士・博士課程における社会人学生の受入についての現状を、各機関の担当部署に依頼して実施。

② 県内大学等に在籍する社会人学生向け調査

2019年10月8日から11月1日の期間で、県内大学に在籍している社会人学生に大学・短期大学での学習について、各大学・短期大学に依頼して実施。

③ 一般社会人向け調査（ネットアンケート）

2019年10月8日から12月1日の期間で、環びわこ大学・地域コンソーシアムのホームページ上に調査票を掲載し、一般向けの調査について、大学の社会人向けの学習プログラムへの参加について、インターネットを通じて誰でもアクセスし回答できるようにして実施。

(4) 他府県の大学等におけるリカレント教育推進の先進事例の調査

他府県におけるリカレント教育推進の先進事例について、大学コンソーシアム八

王子 FD・SD フォーラム（テーマ：2040年の高等教育をデザインする—生涯学び続ける学修者を育成するために—）に参加するとともに、以下の大学等の調査を行った。

① 立教セカンドステージ大学

定年退職を迎えた人や子育てが終わり大学での学びを再び望んでいる人を対象に人生のセカンドステージでの学びを提供するものとして設置された、立教セカンドステージ大学の副学長、同大学事務室課長補佐に、2019年8月23日にヒアリングを行った。

② 日本女子大学リカレント教育課程

大学卒業後に就職した後で育児や進路変更などで離職した女性を対象に1年間のキャリア教育を通じて再就職のための技能や知識、自身と責任を養うためのプログラムである日本女子大学リカレント教育課程について、2019年8月22日に調査を行った。

③ 京都府立京都高等技術専門校プロダクトマネジメント科

職業訓練校におけるリカレント教育への対応事例として、離職者等再就職訓練について、高卒者を対象としたこれまでの職業訓練以外にリカレント教育を主とする課程「プロダクトマネジメント科」を平成29年度に設置した、同科について、2019年12月3日にヒアリングを行った。

4. 委員による活動：

調査研究・分析並びに事業推進実現のための課題抽出するために、県内大学から委員を推薦いただき、調査票の設計、分析・課題整理、課題抽出などを行った。

(委員名) (順不同)

滋賀大学 産学公連携推進機構 社会連携センター長・教授	石井 良一
滋賀県立大学 地域共生センター 講師	上田 洋平
立命館大学 共通教育推進機構 教授	西山 昭彦
長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 教授	林 誠
聖泉大学 看護学部教授・看護学研究科長	流郷 千幸
環びわ湖大学・地域コンソーシアム 顧問	仁連 孝昭

5. 報告書の作成：

「県内大学等におけるリカレント教育の現状と課題」報告書を作成し、滋賀県に提出した。各大学等へは4月に送付した。

以上